

ブルンジ月報（2023年3月）

1. 内政・外政

- 1日、地域部隊の一員として、不安定なコンゴ民主共和国東部に100人の兵士を派遣すると、ブルンジ軍幹部が発表。(The East African)
- 3日、国防長官を通じて、2023年2月ナイロビで開催されたEAC国防軍/スタッフ(CDF/CDS)が定めたロードマップに従い、3月4日にコンゴ民主共和国の東アフリカ地域軍に兵力を展開することを確認。(Rwanda News Agency)
- 3日、同性愛者疑惑の24人が2月23日から拘留中。(SOS Media)
- 7日、コンゴ(民)軍によると、配備からわずか1日後に、ブルンジ軍がM23に攻撃され、これは停戦違反であるとしている。さらにこの攻撃は国内避難民キャンプも襲ったとされる。(The East African)
- 9日、ンダイシミエ大統領オフィスでは、毎朝の祈禱が義務付けられることとなった。(Igihe)
- 18日、30年ぶりにポリオの患者を検出し、ポリオの発生を宣言。(The Telegraph)

2. 経済

- 7日、741kgの鉄マンガン重石、138gの精製金、77kgの金鉱滓が、ブルンジ北東部ムインガ県で押収され、所持していたトレーダーは逮捕された。(SOS Media)
- 8日、ルワンダにて鉱物の違法取引を試みた3名が禁固刑及び罰金を課せられた。(SOS Media)
- 19日、北キヴの石油タンカー組合によるストライキにより、ゴマではすべてのガソリンスタンドが閉鎖。(SOS Media)
- 20日、政府は、国道3号線(RN3)の復旧工事のために180億フランの追加予算を採択。(SOS Media)

以上